

去る四月二十二日、一般社団法人江戸消防記念会第十区より、創立六十周年を記念して記念額を御奉納頂き、菅谷執事長御導師のもと開眼法要が執り行われました。

江戸消防記念会第十区は、薬王院に残る木遣高聲會由来碑によると昭和三十三年（一九五八）に、現在の北区・板橋区・練馬区の消防組（江戸町火消しに源流を持つ）により結成されたとあります。毎年六月には、「江戸消防記念会第十区高聲會」として来山され、由来碑の前で、木遣歌（鳶職が大木や岩を大勢で運ぶときに歌う仕事歌）の奉納をされております。

当日は快晴の中、記念会の皆様による木遣歌が境内に響き、勇壮な梯子乗り到大勢の参拝者が目をとめておりました。



紙吹雪舞う中で勇壮な梯子乗り



奉納額の開眼法要



大玄関前にて、江戸消防記念会第十区の皆様による記念撮影

祝 創立六十周年

江戸消防記念会第十区記念額奉納

四月二十二日(日)

輝く青葉の下で 若葉まつり開催

四月七日(土)～五月二十七日(日)



本町囃子連鼓会による天狗舞



野方・三谷囃子連による獅子舞



子供たちが語る「とんとん昔話」



不動院では野点が行われた



八王子芸妓組合の皆様による、華麗な祝いの舞に魅了される